



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

令和2年1月20日(月)発行 No.38 文責 塩川小学校長 佐藤 寅記

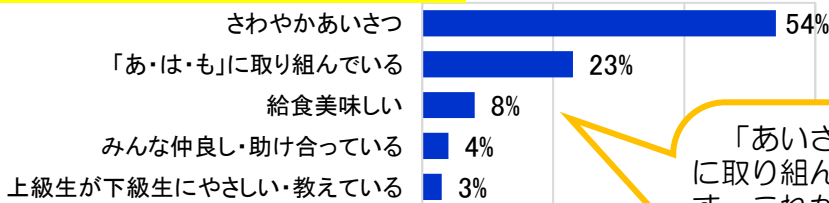


「あ・は・も」が自慢です！ ～第2回学校アンケート(児童対象)から～

第2回学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。今回は、児童を対象としたアンケート結果についてお知らせします。成果と課題については各担任・管理職が分析し、次年度の計画等に反映させてまいります。

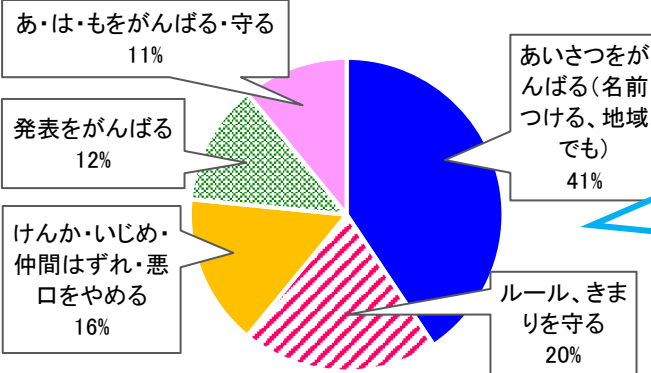


塩川小学校の「自慢」ベスト5



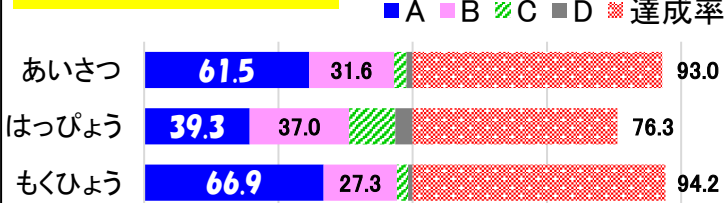
「あいさつ」が自慢と54%、「あ・は・も」に取り組んでいると23%の児童が答えています。これが選択したものでなく、「自由記述欄」に書かれたものであることに大きな意義を持ちます。つまり、自分が「感じて」いないと書けないし、強く感じていないと、書く作業まで至らないからです。子ども達は、「あ・は・も」を自慢にしています。

塩川小学校をもっとよくするには！？



子ども達は、素敵な塩川小学校にするため、左記(円グラフ)のような考えを持っています。自治的な学校風土づくりのために、これらを児童に示し、話し合わせて具体化させ、実践させたいと考えています。

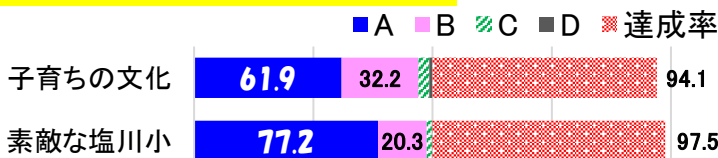
「あ・は・も」の達成状況



「もくひょう」の力が高まりました。

「もくひょう」の力が、94%と高い達成率を示しました。何事にも目標を持ち、その達成のために根気強く努力する態度が育まれました。課題は「はっぴょう」です。発言に間違いはないこと、何でも言い合える人間関係・雰囲気をつくること、よりよい発問に高めることなどに改善を加えていきたいと考えます。

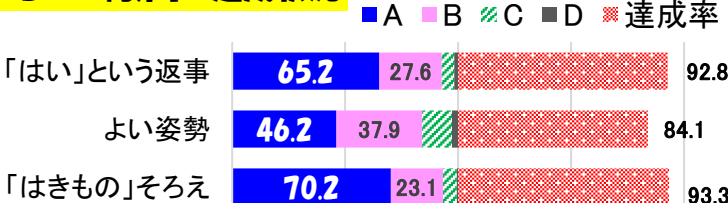
「素敵な塩川小学校」の達成状況



「素敵な塩川小」が創られてきました。

98%の児童が「素敵な塩川小学校」だと答えました。「素敵」な要素を、規律、礼儀、何事も全力な姿と捉えています(「あはも」も含まれます)、児童、教師共にこの要素をさらに意識して徹底するよう努力していきたいと考えます。

「3つの約束」の達成状況



「徹底する」ことが必要です。

A評価が低く、3つとも徹底が必要です。指導実感としては、返事とはきものは、児童の評価ほどではないと感じています。意識を高めることや技術的な指導を通して徹底させたいと考えます。